

道徳教育におけるアニメの活用に関する研究

金丸 眞人 (生涯スポーツ学科 学校スポーツコース)

指導教員 柴田 俊和

キーワード：アニメ,価値観,教材研究,映像資料

1. 緒言

現代において,アニメは,楽しい・面白いというだけでなく,多くの人に感動を与える存在となっている.社会の中で疎外感を覚えていた人がアニメを見ることによって考え方が変わり,希望に向かって努力するようになった例もある.今日,社会の考え方や価値観は均一化しつつある.常識という考え方を重視し,個性を軽視している雰囲気ができあがってしまっている.そのため,お互いに本音で語り合ったり,自分の考えや気持ちを表現することが出来ないのが今の社会の特徴である.しかし,アニメや漫画の世界では,個性を持ち,本音で語り合い,自分の考えや思いを自由に表現している.

アニメのキャラクター達が持っている個性的な価値観を通して社会に関心を持たせるため,アニメの映像を,道徳の授業の題材として活用することが有効かどうかを検証することを目的とする.

2. 研究方法

B大学の,教員免許の取得を目指す学生を対象として,道徳の授業を行い,その結果と,アニメに関して質問紙調査を行った.

3. 結果と考察

アニメを使用することで「インパクトが大きく,注目を集めやすい」,「興味があった」,「導入としては面白い」という意見があった.視覚教材として使用することを肯定している学生が多くいた.また,子どもにとってアニメは,生きる力をはぐくむ上で必要なものだという意見も出た.アニメに込められた価値観を把握し,

それが,自分の生活や活動に役立っているようである.

しかし,調査結果の中には否定的な意見もあった.映像に込められた考え方と,授業計画に込めた考え方との間にズレがあったため,アニメの内容と授業目的との関連性が薄れてしまった.ここから,映像の目的と授業の目的を一致させることが必要であることが明らかになった.

4. まとめ

結果として,アニメを道徳の教材として活用することは有効だと考えられる.しかし,授業の目標に適した映像を使用すること,アニメのあらすじを事前に知っておく必要があることが,調査結果から明らかになった.また,本研究の授業実践では,映像に込められた価値観や考え方,授業計画で設定した考え方との間にズレがあったことにより,内容と映像との関連性が薄れてしまった.そこから,ただ授業計画と目標を立てるだけでなく,教材研究の重要性が改めて示された.

引用・参考文献

- 1.日本放送協会(2011)「ワンピース メガヒットの秘密」,クローズアップ現代,2011.2.9 放映.
- 2.安原一樹(2011)大学での授業に活かす「まんの活用方策に関する研究序説」一価値ある教養文化としての漫画・アニメを体験的命題とし,教職科目における思索導入の方法開発を目指して一,兵庫教育大学研究紀要第39巻,pp.233-240.